

## 法律科目試験問題（刑法） 配点 50 点

甲は、借金の返済に窮して自動車泥棒で稼ごうと計画し、ある日の深夜、A市内の高級マンションに付設された駐車場から、マンション居住者であるBが所有する4WDタイプの大型自動車（時価500万円相当）を、Bに無断で乗り出した。そして、密売ブローカーCに転売する目的をもって、Cが経営する自動車整備工場に向けて、人通りの少ない公道上を制限速度を超えるスピードで運転していたところ、上記の駐車場から移動を始めてわずか10分後には、たまたま、近くの交差点でスピード違反の取り締まりにあっていた警察官のDから停車を命じられた。甲は、Dの指示に従って、いったん同自動車を車道脇に停めた。

その際、甲の落ち着いた態度を不審に思ったDが、同自動車の車体ナンバーなどを調べ始めたため、甲は、その場から逃走する目的で、いきなり自動車を発進させた。ところが、Dは、とっさに同自動車のボンネット上に腹這いになり、ワイパーをつかんでしがみついたので、甲は、Dを振り落とすべく、徐々にスピードを上げて、急発進から20分後には、かなりの高速度で蛇行運転を始めた。他方、ボンネット上のDは、同自動車が急発進した数分後には、自分の体をフロントガラスの近くまで持ち上げた後、空いていた右手で運転台の窓枠をつかむことで、少しずつ運転台の屋根に上がって腹這いとなり、同自動車の後部荷台に移動した。甲は、Dが荷台に移動したこともあり、その数分後には、それまでのジグザグ運転をやめて停車した。さらに30分後、甲は、追跡してきたパトカーの警察官らによって逮捕された。

なお、甲は、当初、Dをボンネットに載せたまま蛇行運転を始めたときには、まだ低速で走行しており、ひたすらDが手を離してくれることを願っていたが、急発進から10分後には、もうDがどうなってもよいと考えて、さらにアクセルを踏み込んでスピードを上げたうえ、激しい蛇行運転を始めたものである。

甲の罪責はどうなるか。